



広報

まつやま

主な内容

- 9月補正予算.....2面
- 市民ガイド.....3~7面
- 河野氏まつり.....8面
- 里島めぐり.....8面

発行:松山市役所/編集:総合政策部広報課/毎月1日・15日 ☎948-6705 FAX 934-2578 HP http://www.city.matsuyama.ehime.jp/

一人でも多くの人を笑顔に 全国に誇れる、わがまち松山

子規没後110年祭 糸瓜忌



好きな子規の句を発表する石井小の児童(9月19日)

俳人・正岡子規の命日であり、子規の辞世の句にちなみ「糸瓜忌」と言われる9月19日、子規記念博物館で子規の遺徳やその面影をしのぶ「糸瓜忌」子規追悼の集い」が行われ、約400人が参加しました。また今年の子規記念博物館開館30周年・子規没後110年に当たることから糸瓜忌の前夜を「子規没後110年祭」と銘打ち、さまざまな催しが行われました。

子規の生き方を受け継いで

追悼式では献茶・献花が行われた後、石井小学校児童8人がお気に入りの子規の句を発表。「一七のアイスクリームや蘇る」を発表した越智陸斗くん(同小2年)は「ぼくはアイスクリームが大好きです。子規さんもぼくと同じようにアイスクリームが好きだと思おうと嬉しいです」とこの句を選んだ理由を元氣よく発表すると会場からは笑顔がこぼれました。

子規さんを身近に感じて

同博物館エントランスで展示され、見る人を楽しませた個性豊かなへちま作品の表彰



へちま作品を鑑賞する親子(9月18日)

子規さん見えますか?



小田原 愛夏さん(生石小4年)

みんなで育てたこの曲がつたへちまを見て、子規さんも喜んでくれたらいいなと思います。

子規博物館蔵名品集を販売中

子規記念博物館が30年以上にわたって収集した資料の中から、えりすぐりの名品を紹介した「子規博物館蔵名品集」を子規記念博物館1階のミュージアムショップで販売しています。(税込み1200円)



子規の好んだ味を堪能



清水 直樹さん・由美さん 蒼仁くん・亜紀ちゃん(道後町一丁目)

ライスカレーとそうめんを食べました。味も申しかりして美味しかったです。

中高生らタンパク質作りにも挑戦

タンパク質研究に関する最新情報の発信や新産業の創出を図ろうと「プロテイン・アイランド・松山 国際シンポジウム2011」が9月21~23日に開催されました。

「とことん科学!!」タンパク質って、すごくない!?!と題して、23日に行われた一般向け体験セミナーには中高生ら約100人が参加しました。セミナーでは愛媛大学・遠藤教授らによる指導の下、試験管の中でタンパク質を作る実験やブロッコリーからD



試験管の中でタンパク質を作る実験に挑戦

参加者の声



田中 智規さん(新田青雲中3年)

普段はできない実験ができ、科学の奥深さを知り、理科がもっと好きになりました。

お問い合わせは、地域経済課 ☎948 6710・FAX 934 1844へ

平成24年 広報まつやま表題デザイン募集

平成24年「広報まつやま」の表紙を飾る表題デザインを募集します。全国に誇れる松山らしいデザインをお待ちしています。

【募集内容】四季を通じて使用可能な作品▼大きさH縦5センチ×横25センチ程度▼注意事項II表題「広報まつやま」、市章発行日、号数、主な内容が入ることを前提に制作

【応募資格】市内に在住または通勤、通学している人

【応募方法】11月18日(金)(必着までに、直接または郵送で、用紙(白色)の表面に作品(一枚1点、裏面に制作意図、住所、氏名、年齢、学校名、学年、電話番号を書いて(1人何点でも応募可。未発表のものに限る) 〒790 8571 広報課(市役所本館5階)へ ※作品は審査後、1点を採用し、1年間表紙で使用(掲載にあたって補作する場合あり)します。採用者には記念品を贈呈。採用した作品の著作権は市に帰属し、応募作品は返却しません



お問い合わせは、広報課 ☎948 6705・FAX 934 2578へ